

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	心の科学 (Science of Mind)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	行動科学としての心理学の基礎を学ぶ		
担当者名 (Instructor)	平田 万理子(HIRATA MARIKO)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	CMP2400	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標 (Course Objectives)

対人場面で生じる様々な出来事の中から、それぞれに関連する心理学の基礎的な知識について学び、一つ一つの行動の意味を考える力を養う。

From various events that occur in interpersonal situations, students will learn about the basic knowledge of psychology related to each, and cultivate the ability to think about the meaning of each action.

授業の内容 (Course Contents)

対人場面には、様々な“なぜ？”がある。心理学をどれだけ学んでも、他者あるいは自分自身の心が手に取るようにわかることはないだろう。だが、行動に潜む心を読み取ろうとすることで、問いに対する何らかの答えは出るし、その後の行動予測にも役立つだろう。本授業ではこのような“心を読み取る姿勢”を、様々な知見を通して習得することを目的とする。

There are various “Whys?” in interpersonal scenes. No matter how much you study psychology, you will not understand your own mind or others' minds in a simple way. However, trying to read the mind hidden in the action will give some answers to the question, and it will also help in predicting future behavior. The purpose of this course is for students to master such a “mind reading attitude” through various findings.

授業計画 (Course Schedule)

1. 授業の概要紹介・心理学とは(導入)
2. 心理学のはじまり
3. 感覚・知覚: 目立つことの意味(図と地)
4. 感覚・知覚: 地獄耳の正体(選択的知覚)
5. 学習・認知: 見たくないものはないもの(知覚的防衛)
6. 学習・認知: 似たものは間違う(抑制と干渉)
7. 学習・認知: 末っ子は要領がいい?(条件づけとモデリング)
- 【中間テスト実施】
8. 社会: 心変わりの理由(態度変容)
9. 社会: “類は友を呼ぶ”は本当?(対人魅力)
10. 社会: 人前ではなぜあがるのか?(社会的促進)
11. 人格・臨床: 苛々のメカニズム(フラストレーション)
12. 人格・臨床: 個人差の調べ方(心理検査)
13. 教育・発達: ほめられて伸びる(外発的動機づけ)
教育・発達: 自分さがしの時期(アイデンティティの確立)
14. コロナ禍で考える心理学
- 【最終テスト実施】

授業時間外(予習・復習等)の学習 (Study Required Outside of Class)

Blackboard のツールを活用しつつ、授業を進める。学生は、毎回の授業終盤に Blackboard 上で出される「確認テスト」を指定の期日までに Blackboard 上で解答し、提出する必要がある。加えて、「中間テスト」や「最終テスト」も、授業と授業の間に Blackboard 上で実施される。詳細については、授業中に伝える。その他、授業時間外学習に関する指示は、必要に応じて別途指示する。

成績評価方法・基準 (Evaluation)

最終テスト(Final Test)(40%)/中間テスト(32%)/毎授業後の確認テスト(28%)

出席確認代わりに「授業後の確認テスト」の未提出が5回以上の場合、出席不良につき試験を受けても単位は得られないので注意。また、正当な理由のない目に余る遅刻や早退、私語などの授業妨害を含め、受講態度が不良な場合および他学生の利益を損なう身勝手な振舞いをした場合、一回につき5点を成績から減点する。

テキスト(Textbooks)

特に指定しない。

参考文献(Readings)

適宜紹介する。

その他(HP等)(Others(e.g. HP))

- ①パワーポイントを使用した講義形式で、映像資料や現物資料などを適宜活用するとともに、理解を深めるために、必要に応じて、実習(簡単な集団実験)なども行う予定である。
- ②配布資料は、原則として Blackboard 上で配布する。受講生は、毎授業の前までに、各自で資料をダウンロードおよび必要であれば印刷し、授業に出席すること。紙の形式での配布は、原則として行わない。(どうしても紙の形式での配布を希望する学生は、初回授業後に、直接教員へ申し出ること)
- ③出席確認として、授業終盤、Blackboard 上にて、毎回「確認テスト」を実施する。このテストには制限時間および解答可能時間がある(詳細は、授業にて伝える)。各受講生は、必ず毎回このテストに解答し、提出する。
- ④上述の「確認テスト」の他に、「中間テスト」および「期末テスト」を同じく Blackboard 上で行う。これらについても、各受講生は期間内に解答し、提出する(詳細は授業にて伝える)。
- ⑤その他、情勢次第では諸々変更が生じる場合もある。その際は、授業および Blackboard 上にて周知徹底する。

この授業では、対面で行いますが、Blackboard などのオンラインツールも適宜活用する予定です。各履修生は、授業に出席する際、パソコン・タブレット端末ないしはスマートフォンを持参してください。

注意事項(Notice)